

【認定心理士資格の基礎条件】※日本心理学会 認定心理士認定資格細則より

- ① 基礎科目 a領域は4 単位以上、b,c領域の合計が8 単位以上でそのうちc領域が4 単位以上となること
 - a. 心理学概論
 - b. 心理学研究法
 - c. 心理学実験・実習
- ② 選択科目 下記5 領域中3 領域で各4 単位以上を含み、合計16 単位以上であること
 - d. 知覚心理学・学習心理学
 - e. 生理心理学・比較心理学
 - f. 教育心理学・発達心理学
 - g. 臨床心理学・人格心理学
 - h. 社会心理学・産業心理学
- ③ その他の科目 (①と②の合計単位数が36 単位以上の場合には必ずしも必要ではない)
 - i. 心理学関連科目、卒業論文・卒業研究
- ④ 各領域とも2単位以上は「基本主題」に属する単位であること(残余の単位分は「副次主題」に属する単位でもよい)
- ⑤ 総単位 総計36 単位以上

本学において日本心理学会に確認をとっている科目と単位

基礎/選択	領域1	科目名	本学での 単位	基本主題	副次主題
基礎	a	心理学概論<T>	4	4	
	b	心理測定法<STR/TR>	4	4	
	c	心理学実験実習1<R>	2	2	
心理学実験実習2<SR>		2	2		
選択	d	学習心理学<T>	4	4	
		認知心理学<R>	4	4	
	e	生理心理学<T>	4	4	
	f	教育心理学<ST/T>	4	4	
		発達心理学<T>	4	4	
		心理教育評価<ST>*1 ※Iは g領域	4	4	
		臨床発達心理学<TR>	4	4	
		発達心理学1<T>	2	2	
	g	発達心理学2<T>	2	2	
		臨床心理学<T>	4	4	
		パーソナリティ心理学<T>	4	4	
		心理診断法<R>	4	4	
		カウンセリング論<SR>	4	4	
		心理療法<T>	4	4	
		心理教育評価<T>*1 ※STは f領域	4	4	
		精神医学<T>	2		1
		行動療法<ST/T>	4	4	
		犯罪心理学<SR/R>	4		2
		教育相談(カウンセリング含む)【小】<T>	2		1
		教育相談(カウンセリング含む)【中・高】<T>	2	2	
h	学校カウンセリング<SR/R>	4		2	
	産業カウンセリング<S>	2		1	
	社会心理学<T>	4	4		
i	環境心理学<T>	4	4		
	産業・組織心理学<SR/R>	4	4		
その他	i	卒業論文・卒業研究	4*2	教員による	

※〈 〉内は学習方法

- S :スクーリング
- T :テスト
- R :レポート
- ST :スクーリング・テスト
- SR :スクーリング・レポート
- STR:スクーリング・テスト・レポート

*1 心理教育評価は学習方法によって申請領域が異なります。ご注意ください。

*2 カリキュラムでは8単位ですが、申請できる単位数は4単位となります。